三鑛労組機関紙

発行所
三池炭鑛労働組合
大牟田市木知火町
電話3033番
炭電 528 475 番

編集発行人 平島敏治
三鉱労組印刷工場

骨抜きの労協はゴメンだ
〝力〟で對決しよう
問題は経営参加にある

二月十五日要求書を提出して以来、十二回の交渉をもつて、労使双方の労協の対立点も明確になつた。今次労協改訂の主眼目であつた経営参加、会社施設その他の使用又は利用の明確化および退手四割引上げの問題は依然として第一回の團交に意思表示した通り、横すべりを主張し困難な見透しにある。然しこの三つの問題を解決せぬかぎりは企闘後の労協の改訂の意味もなく、また疑義を起して紛争が起らぬともかぎらない。吾々は要求獲得のための断固たる決意でのぞまねばならない。

對立點明確になる

三月二十四日の会社回答により双方の主張が了解点に達したのは対立点は明確になつた。先ず労使当面の問題は従来、会社が一方的に就業規則で定めていたが、これは協約の精神を生かして別個に協議する。

出勤不良の日数査定の場合、公休日出勤を受入れていなかつたがこれは繰入れることにする。

打切補償は三年、戦病的二百五十日分を一年、傷病的二百日分を一年にこれを適用しよう。

年次有休々暇がない場合、資格日数を得た場合は翌年分を適用させる。例＝三年勤続で時休が〇のときは四年目に坑外の場合は一年の十五日の有休々暇がとれるが、四年目にこれを適用しよう。

産前産後の休暇で産前に四十二日休暇して分娩しなかつた場合はその後は無休出勤取扱いとする。

就業時間中の組合活動の禁止を会社は考えていたが、これは従来通りで行く。

臨時従業員が現場に復職する場合の昇給は「勤務成績を考慮して」とあつたのを削除する。

臨時休暇については、講務で社宅から出居へ多る場合の外、弘石組んでなされたばきがあるので、これは分娩産後休暇を適用してもらう。

死産児（八十五日以上）の場合は分娩産後休暇を適用してもらう。

有休々暇の法定超過分の買上げについては友好的に会社としては考えたい。

年次有休々暇がとれるが、四年目にこれを適用しよう。

これまで文化資金の適用は、組合は会社が協つたと会社は弁明し、研究し組合の意向を尊重する。

これは文化資金の性格からしても労働者の文化向上に支障があるので、これについては会社組合が協議して運営に当るべきだとして、三池、田川、山野三山の共同要求として西鉱連で取まとめて交渉を進めることになり、各山より専門委員会を選出して福岡事務所で交渉を行つた。

曾頭組合側から団体交渉事項であつて実力をかけてでもこの交渉を進めることを確認させて協議に入つたが会社側と三山の意向が一致せず決裂状態に入つたが、ついに組合側の精力的な交渉で全面的に組合の要求を会社は認め、覚を次の通り取交した。

覚

三井鉱山株式会社三池鉱業所、田川鉱業所及び山野鉱業所と西日本三井炭鉱労働組合連合会とは文化資金の運用に関する事項を討議する。

①文化資金の運用に関する事項
②文化行事の計画実施に関する事項
③その他必要なる事項

第二条　本会は会社及び職場、組織従業員より夫々選出された二名以内の委員を以て構成する。

第四条　本会の議長は労務課長（いけ）の統制を破り、組合の名誉を毒し三池に在りては労働課長とする）が之に当たる。

第五条　本会は必要に応じて議長が招集する。

第六条　本会に支部文化委員会を置く事ができる。支部文化委員会はこの規程に準ずる。

第七条　この規程は昭和二十九年四月一日より実施する。

昭和二十九年三月三十日

三井鉱山株式会社九州三山代表
渡辺清三
西日本三井炭鉱労働組合連合会
池田利治

会社　組合要求を諒解
文化資金の使途問題

委員会規程につき左記の通り覚を取交す。

記

第一条　本会は三井「一」鉱業所文化委員会と称し事務所を鉱業所内に置く。

第二条　本会は三井鉱山株式会社九州三山の炭鉱文化向上に資する事を目的とし左の事項を討議する。

①文化資金の運用に関する事項
②文化行事の計画実施に関する事項
③その他必要なる事項

第三条　本会は会社及び職場、組織従業員より夫々選出された二名以内の委員を以て構成する。

第四条　本会の議長は労務課長（いけ）の統制を破り、組合の名誉を毒し三池に在りては労働課長とする）が之に当たる。

第五条　本会は必要に応じて議長が招集する。

第六条　本会に支部文化委員会を置く事ができる。支部文化委員会はこの規程に準ずる。

第七条　この規程は昭和二十九年四月一日より実施する。

昭和二十九年三月三十日

三井鉱山株式会社九州三山代表
渡辺清三
西日本三井炭鉱労働組合連合会
池田利治

よい子は

「自由」という言葉を知らないこどもたちが、一ぱい自由に生きてゐる。

春が来た　さくらが咲いた、今日から学校へ行く、父もやんも、母ちやんもけふの日を　とれだけ待つてゐたか。

しかし、いま、学校の屋根の上に　アメリカの飛行機がとんでいる。戦車や大砲の絵本が出来た。

これでよい子ができるだらうか。

職業病珪肺を防げ
東京でけい肺法制定促進大会

三月六日午後一時から参院議員会館で、都内単産で珪肺症患者を多く出す組合を主とした珪肺制定促進大会が開かれた。鑛業（せともの等を作る労働者の組合）などは本部のある名古屋からは勿論、九州三山の各方面からまで参集した者が三百人ある。鑛業（石炭、石灰石を作る労働者）と云われる人々の深い関心を集めて盛会であつた。

族労の他、日鉱、金鉱、鉄鋼、金属、造船、自動車等が、交互に珪肺の必要なことを強調し、更に両議院議員等の挨拶、挙者等の挨拶等を受けた。更に最後に決議案を提案、満場一致決定した。同時間が余つたので参加者と来賓者との間に質疑応答を行つたが、みな熱心な質問に聞き入り、特に石工労働者諸君の悲惨な状態は全く想像を絶するものがあつた。

珪肺法制定
促進決議

鑛業の多い福岡県である名瀝鑛業病の内、特殊な性質を有する珪肺病は金属石炭鉱業、窯業、機械、鋼物、土石採取業、石工等広汎な産業に従事する百万労働者の内検診を終了した七万名のうちで既に一万名に及ぶ罹患職性者が発見されるに至り更に罹患者の数は莫大の一途にあり、まさに社会人道上放置することを許さない問題となつていた。

珪肺は現行法令の範囲内における対策措置では到底要調されない実滅対策の確立は遂行できず根本的解決を法律上にもとめるならば、特に、会社は当の紛争の相手方であるとされている時、独り大牟

人類の滅亡を防げ
前進

二十九年度の軍事豫算や、教育破壊二法が保守三派の馴合によつて衆院を通過し、着々と再軍備態勢の推進が行われている時、三月一日ビキニ環礁に於ける第五福龍丸の被爆事件は、われわれ國民に対する平和への警鐘として注視しなければならない。

昭和二十六年講和條約批准國会を前にしての再軍備論争が激しい頃、総評の主催する平和推進國民運動が九月十五日笹林に於て開催された。當時武谷三男博士が第三次世界大戦は「みなごろし」戦争である。従つて日本の軍事基地化再軍備に反対し、平和運動を高めてゆくことこそが原爆、水爆の惨劇から護り、戦争を防止する唯一の道であることを強調され、吾々に強い平和への認識を與えている

◇

ビキニ環礁での水爆は前号「みいけ」に圖解したように、阿蘇に投下されたとしたら、當大牟田は死傷者と火災の海になることを示している。尚四月に行われる第二回の新水素爆弾はビキニのよりも十倍も強力であると一部では報じられている。之が本當であるとすれば、日本のような狭い所は二、三發で全滅である。この水爆が人間によつてコントロールされない時は全人類は破滅する。或る学者や政治家は、水爆を人間がコントロール出来ないということは科学的でないと言明している。空想映画で人造人間をつくつた科学者が人造人間から殺されていくという物語があつたが、これもコントロールを失つた人間の悲喜劇であり水爆より人類が支配される時を考えるならば恐怖以外に何物もない

◇

今次ビキニの水爆による被害に対する政府の態度は全く獨立國の面目を忘れ、完全にアメリカの出先政府の様相を呈している。新聞報道によれば、この被害事件についてアチソン駐日米大使は、補償や治療の申入れはしたが、陳謝の意思表示は行つていない。現にアメリカの両院原子力委員長コール議員は事件直後「日本人がスパイのため実験區域へ來たとも考えられないことはない。漁夫の受けた負傷が誇大に報道されている」という、被災國を侮辱した發言をしている。

廣島、長崎の原爆につづいて、ビキニで水爆の実験台となつた日本人こそ、この原子兵器の被害の眞相を發表し、平和を呼びかける義務と権利がある。

◇

このビキニの水爆事件が、日本で再軍備を主張する人々に恐怖と反省を促し、再軍備論を吹きとばそうとしている。國民の中には人類を破滅する水爆時代を迎えて「自衛隊の創設や再軍備をしたところで一体何になるのだ」と叫ぶ聲が起つて来ている反面。吉田内閣がMSA協定に調印したことによつて、對米軍事義務が強化されようとしている。

問題はもう戦争か平和かではなく、人類の滅亡か存續かになつて来た。ビキニの問題は國内外に一大世論をつくつている。我々は人類の滅亡を防ぐために、平和憲法を守り、原子力の平和的利用と國際管理を訴えよう。

おそろしい武器
長崎の被爆調査
おさえられた廣島

こんどは広島や長崎のものとおなつて、爆発がおこると別のもの（灰）に放射能がふくまれていて、それが長い期間作用して強すぎるラジウムに当てすぎたのと同じようにひふの表面はヤケドとなり、白血球がすくなつて体内の抵抗力がなくなつて下痢などを起す。以後徐に立たない白血球がふえていく。

原爆に族繁の放射性原素を利用すると、その放射能をふくんでいる期間が半分になるには五千年もかゝる。このように原爆、コバルトとその威力がどんゞ拡大されていくことはは引きりしている。なお爆発によつて雲、霧のような状態になつてしまうのはビキニのよりさらに遥くに飛散して危険はますゝ大きくなつてくる。なんといつてもこれはケタ違いの武器なのだから国民はその本体を十分理解してほしい。広島、長崎のときは占領下であつたため事実を知らせることを押えられた。

当時調査に当つた都留博士（現東大名誉教授、原生省原爆障害対策協議会委員長）は調査結果の発表に向うからいいがかりをつけられたり。「イエスが少かつたということで「原爆問題から手をひけ」とベージされたこれからも当然こうした圧迫がくることが予想される。だから調査に当つては、あくまで日本側が主体になつていかなければならない。共同調査だと発表するにも共同ということで不利な状態におかれてしまう。この間も原子病のケロイドについて日本人は蒲色人種だからケロイドにかかりやすい人種だとそうされてしまつたという苦しい経験がある。

広島や長崎のたくさんの犠牲者が治療、生活両面ともそのまま放置されている状態で、年間二百万円から三百万ぐらいの対策費しか政府から下りていない。この対策が十分にやられないで原子病問題を云々することは納得できない。いくらおそしくても原爆は科学だから限界もあり、未だ防止策も理論的には立ちうるわけだが、しかし実際問題としてそれは不可能だたとえばビキニの爆弾を防ぐためには厚さ三十米のコンクリートの壁が必要なので、戦時中のチヤチな防空ゴウに入つていたことを考えれば想像もつこう。

原爆の悲惨な被害状況を写真や文学にして海外の人にそのおそろしさを理解してもらうことも必要だが、それだけでは十分理解してもらえないことは昨年ヨーロッパを旅して痛切に感じた。ヨーロッパでもあのはげしい空襲で死ガイがどろ〳〵としている状態はいやというほどみている。だから「これが原爆による死ガイだ」というてもピンとこない。日本の学者が外国へ行つて報告するばかりでなく、この際各国の民主的学者にきてもらつて現地の日本を実際にみてもらい、はつきりと理解してもらうことを科学者の立場から強く訴えたい。

（日本週信より）

みいけで語つた
田川の矢田君懲罰さる

昨年の首切り闘争中田川炭鉱労組ているがしていなかつた。③執行部ならびに第三番より辞任勧告をなしたというがなしていない。④労組を訪問したのは統制違反であると認定し、虚偽の発言として

①稀望退職の募集人員ならびにこれに応じた人員及び指名勧告者人員等において実数と相違している

②組合が禁手傍観していたといつて、会社は当の紛争の相手方であるとされている時、独り大牟

改心黨になれ

ギゴウ、キゴウで全くクサルそのギゴウに大牟田のホープ、荒木万寿夫氏が名を出して来た。

がが単なる、ヨウギであれば好いが本当であれば、これは大牟田の国ヨゴウはない、改進党の国会対策委員長も、出来るなら改心党と改めた方が好い。

小作人を支持せよ
馬場井ゼキ問題で態度表示

るが、そうする事が一番部合が田のみが封建時代の慣習を今日尚良いとの方針から一歩も出ず、旧来の地主的慣習を唯死守する如き状態にある。

要するに封建時代に取り結ばれた会社対地主間の諏訪川流水の使用権、譲渡の契約が小作人を無視し一方的に行われたものであり、且つ又悪水交換からむ「時約」なるものを今や法の定める小作料六〇〇円と云う全国統一の金納制で来ている

②二十五年には占領軍の強力なる指示に基き完全な勝利となり、その主眼の正当性は認められた

③二十六、七年以後反動と逆行の嵐はこの紛争に新たな暗影を深わせ大牟田地裁における訴訟は封建下の契約証文と往時の一部の慣行（とくやく）とを唯一の根として小作側の負訴に帰した

④翌二十八年には諏訪川の馬場井堰の堰止工事の実力行使を行い三井やその他関係方面の心胆を冷したが干渉その他で中断した

⑤過ぐる三月廿一日で三井が諏訪川の水を使う権利は切れた。県の数度の斡旋は失敗した。小作人は五月実力行使（堰止）を期している。

三鑛春の慰安會開催

金子少女歌劇を招聘

三鉱における昭和二十八年度の家族慰安会は種々の事情により延期となつていたが、今度金子少女歌劇を招聘し、各鉱所を巡回（九日間）上演時間約三時間、時代歌劇グランドレヴユー、歌謡曲等、オンパレードを繰展げることに決定した。尚日程は次の通り

【日程】
12日四山、13日三川　14日勝立
15日万田、16日富原、17日三港
18日緑ケ丘、19日三作、渡瀬（夜）本工場（夜）、20日本所
建設

灰小史

三川　弥次　太郎

「菅！菅、その菅花咲いたが枯れたに灰を投げかけると、花がパツト咲いた」と聞いている。処が三月上旬ビキニ海域で灰を被つた二十数名の日本漁夫達は、花が咲く処か霧は抜け、皮膚はヤケドとなり、何人かは重態と云う。

花は自然の法則に従つていくから灰だけは御免蒙りたい。

「東風吹かば匂おこせよ梅の花」

菅原公の菅の東風が、このごろ吹いたら、人殺灰がとんできて、この地の民草共は四万尊土か地獄へ行かざるを得まい。

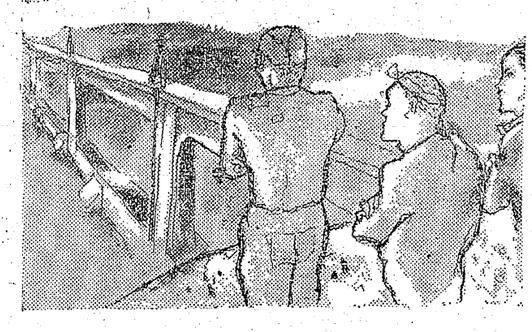
当分、風は西風であつてもらいたいものだ。

痩せた河
馬場井堰争議の中から
新村　潔

親愛なる皆さん。貧兄たちの馬場井堰問題に関する同志愛につながる熱意ある御協力は、さきの笹林大会でのスローガンや、「みいけ」紙上で掲載、ハヤメ村民はもちろん、六甲井、野添、鑛田、馬場井の各井堰に関係する二百三十町歩の耕作者が深く感動し、決意を新たにしているところです。とくに馬場井堰の問題は貧方社宅と微妙な利害関係にあり、会社側はそこに着目して労農離間を策しており、貧兄たちの御協力も一層困難だと思いますが、これは下記の「経過」を一読されれば明らかなる通り、私達は最終的には用水を確保し、父祖伝来の田地を耕す幸いを夢みるものですが、現段階では考えもない地主と会社の結託を粉砕、当然私達の利権に属する水田の被害補償を獲得することで、この点については三鉱社宅との利害関係からくる気まづさもなく、貧兄方にもこだわりなく協力して頂けるものと信じています。

なお私達は今度の数次の闘いを通じて「正当さ」というものが、いかに力関係によつて左右されるかをつくゞく知り、働く者同志の組織団結の如何に必要であるかを身をもつて感じました。また働く者の団結が個にだけ拡がつても、それが縦に積みあげられ　頂上が国の政治面にまで突き届いていなければ、到底最終的な勝利は得られないことも判りました。

私たちは馬場井堰を目前の闘いの場として陣を進めますが、こゝからは私たちの戦場は無限に広く拡つていることも知つています。私たちが自分の生きること食うことにせい一はいでいるうちに、私たちの血汗になる血税は、百万千万の札束となつて政治家、事業家の間を流れ廻り、一方では再び私達の子弟を殺す飛行機や軍艦が姿を現わしています。「死の灰」が東と西から流れて日本の空を蔽いつくすとき、日本から脱出できるのは彼等だけでしょう。話がそれましたが私たちは諏訪川の堤を歩くことに、胸を吹きぬける冷たい風を感じます。水は農民の天与の宝です。いつも川床を辱したこの封建の慣習は失敗した。小作人は五月実力行使（堰止）を期している。



合オーバ・背廣三ツ揃
替ズボン・學生服
洋服のデパート内田屋
銀座通　電話2189番

買い良く使い良い
ミシンのデパート
九州ミシン商會
大牟田市三川町四丁目　電話6306番
【洋裁部生徒募集】ドレスメーカー式
入学隨時　但し四月八日開始
六ケ月卒業
【その他金儲けの内職もあります】

製靴並に修理
本所・四山支部御指定
三川専門店会加盟店
履く身になつて作る
ワシントン靴店
大牟田市三川町五丁目バス停前
電話6236番

宮浦（大浦）坑・三池製作所
本所人事（電氣、輸送、建設課）御指定
大牟田専門店會加盟店
〝お買物は便利なチケツトで〟
市内東新町二丁目（三作前）電3925番
本田自轉車商會